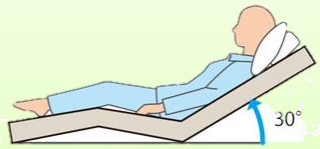
＊口腔ケア＊　シリーズ　NO.2

介助が必要な方への口腔ケアのポイント！

ポイント①　誤嚥を防ぐ姿勢

- 上半身を30～40度あげ
  あごを引いた姿勢を維持する
- 麻痺のある場合は
  麻痺のない側を下にした横向きとする



ポイント②　唾液や歯垢を誤嚥させない

- 水分でむせる場合、うがいは行わない
- スポンジブラシで唾液を吸い取る
- 口の中の汚れや歯垢は水気をしぼった
  スポンジブラシで拭き取る

ポイント③　痛みを与えない

- 唇（くちびる）に保湿剤を塗布して、唇の亀裂を防ぐ
- 歯ブラシ・スポンジブラシなどの物品は、水で
  湿らせて水気を切る
- 歯ブラシは鉛筆持ちで、歯と歯肉の間を小刻みに
  ブラッシングする
- 奥歯を見る時は口の端を引っ張ると痛みを伴うので、
  頬の内側から指を沿わせ頬を膨らませる
  （歯と歯の間に指を入れると、噛まれるので注意する）

気になることがあれば、地域医療連携室の
摂食・嚥下障害看護認定看護師にご相談下さい

2023年2月　摂食・嚥下障害看護認定看護師
橋本 由美子